

# 4者連携枠組み構築推進研修

官民による被災者支援主体間の連携・協働

## 【開催要項】

- 1 目的 愛媛県では、平成30年7月の西日本豪雨災害以来、災害支援主体間の連携として「情報共有会議（コア会議）」と「えひめ豪雨災害支援情報共有会議（えひめ会議）」を開催してきました。そして令和4年度からは、災害時に備えての平時連携として「地域支え合い・災害支援ネットワーク」の構築を進めています。災害時に支援活動に関わる団体や機関が、災害時に速やかに連携がとれるように、平時の段階で「顔の見える関係」になるため、県域でネットワーク会議を開催しています。
- 本研修は、災害支援において重要なパートナーとなる行政や社会福祉協議会、NPO・諸団体や企業などが、災害時連携について共通認識を持ち、また役割を理解し、それぞれの立場で連携の枠組み構築の方策を学ぶことを目的に開催します。
- 2 主催 愛媛県  
(本事業は、社会福祉法人愛媛県社会福祉協議会が愛媛県から受託し実施するものです。)
- 3 日時 令和5年1月26日(木) 13:00~15:15
- 4 会場 東温市中央公民館 2階 大ホール  
東温市田窪2730 TEL 089-964-1500
- 5 参加対象 (1) 行政、社会福祉協議会、社会福祉法人、NPO法人等の役職員  
(2) 民生委員・児童委員等、地域活動や生活課題解決等に関心のある方
- 6 参加定員 90名 (定員超過の場合は、参加者を調整することがあります)

## 7 日程

時間		プログラム
13:00~13:10	10分	【開会・オリエンテーション】
13:10~14:10	60分	【講義】官民による被災者支援主体間の連携・協働 (1) 支援団体の連携不足による災害時の支援の偏在と重複 (2) 災害時の情報共有と活動調整の必要性 (3) 平時からの連携と、そのための課題 講師：ウェザーハート災害福祉事務所 代表 千川原 公彦 氏 (コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do 研究員)
14:10~14:20	10分	休憩
14:20~15:10	50分	【演習】市町における社会資源の洗い出し 災害時に連携・協働できる社会資源(団体・機関・企業等)の洗い出しと、期待する役割 講師：一般社団法人 FEEL Do (フィールド) 代表理事 栗原 英文 氏
15:10~15:15	5分	【閉会】

- 8 参加申込 別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、事務局へメール又はFAXでお申込みください。  
 なお、研修終了後15:30~16:30で、「地域支え合い・災害支援ネットワーク第2回全県会議」を開催します。研修に参加される方は、ぜひこの会議にもご参加ください。
- 9 申込締切 令和5年1月18日(水)
- 10 感染防止 新型コロナウイルス感染防止対策として、受付時には検温と消毒を行い、会議中は常にマスクを着用し、換気しながら行います。  
 なお、当日に発熱症状がある方、また体調不良の方は参加をご遠慮ください。
- 11 その他 (1)個人を特定する可能性のある情報は、本会議の運営目的にのみ使用し、管理については、「愛媛県社会福祉協議会個人情報保護規程」に基づき適正に取り扱います。申込書の記載内容を会議資料(名簿)として、必要な範囲で配付します。  
 (2)会場には駐車場は充分にあります。
- 12 事務局 愛媛県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉課(担当:高田・八木)  
 〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号 愛媛県総合社会福祉会館3階  
 TEL 089-921-8912 FAX 089-993-7738  
 Eメール chiiki@ehime-shakyo.or.jp

(会場案内)

- 公共交通機関 伊予鉄見奈良駅から 徒歩約3分
- 自動車 松山自動車道川内ICから 車で約7分  
 松山自動車道松山ICから 車で約20分

